

佐倉ばら会通信

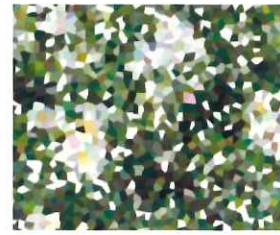
Sakura Rose Society

事務局

住所：〒285-0858 千葉県佐倉市ユーカリが丘 2-1-8 佐倉ユーカリが丘郵便局留

TEL 080-5966-1187 FAX 043-487-1539

URL : <http://www.facebook.com/sakurabarakai/>



No.
9

2019.April

NPO 法人バラ文化研究所が、新品種のバラを作出 名前を公募、国際香りのばら新品種コンクールにも出展

NPO 法人バラ文化研究所では長年にわたり、新品種の開発に取り組んできました。当初は新しい香りのバラの作出を目指していました。しかし、近年、耐病性の強い品種の要望が強まり、バラの無農薬栽培が大きなテーマになっています。

フランスのメイアンの作出したバラで「アライブ」という、強健で香りの良いバラがあります。また、「ティーローズ」という系統のバラがあります。このバラは佐倉の環境が合ったのか、素晴らしい花を、ほとんど無農薬で咲かせてくれます。香りは高貴と言われるティーの香り、アロマテラピーで盛んに使用されています。この「ティーローズ」は、現代バラのルーツとなっているバラで完全四季咲きです。

ふと、この「アライブ」と「ティーローズ」を交配させたら、強健で、香りが良く、四季咲きで佐倉の気候に合ったバラが出来るのではないか、と思い立ちました。以来 5 年間交配を続けましたが、昨年春に交配種の中に、花は赤紫で、芳香が強く、強健なバラが咲いているのを担当者が見つかりました。その年の秋も花が咲き、そのバラが数輪咲きだすと、周辺はスタッフも驚くような甘い香りに包まれました。

目的通りのバラが出来たので、国営越後丘陵公園主催の、国際香りのばら新品種コンクール（注 1）に出展することにしました。なお、今年の 10 月には、市民憲章運動推進の全国大会（注 2）が佐倉市で開催されますが、その際、市民の皆さんから公募したバラの名前を、この場で発表し、より広範囲の皆さんに、このバラを知っていただく機会とすることになっています。佐倉ばら会もこのイベントの一翼を担うことになり、会員の皆さんのご協力をお願いいたします。

また、昨年取り組んでいる、「佐倉 堀田邸ミステリーローズ」（注 3）の普及活動は、佐倉商工会議所を中心に、NPO 法人バラ文化研究所との共同作業で、順調に進んでいます。こちらも、佐倉ばら会は、重要な役割を担うことになり、引き続き慎重に、このプロジェクトに取り組んでいきたいと思っております。今年度も、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。（佐倉ばら会 会長 前原克彦）

【注 1】

◎国際香りのばら新品種コンクール

新潟県長岡市の国営越後丘陵公園が主催。越後丘陵公園には、ばらの香りを 6 種類に分類して植え込み、それぞれのブロック毎に違った系統のばらの香りを楽しむばら園がある。



（新品種のバラ）開発番号 RCI 07
香り：強烈なモダン・タスク香
季咲き性：完全四季咲き
樹勢：強健
樹高：1.5メートル

香りの分類別に植栽されたばら園は世界初。最近、香りに対する関心も高まっている中、香りのばら園にさらに磨きをかけるべく、「国際香りのばら新品種コンクール」が開催されている。

応募された苗は、越後丘陵公園の試作場に植えられて、その後 2 年間は同じ条件のもとで試作場で育てられる。そして 2 年目の春と秋に、ばらや香りの専門家による審査委員会が厳正な審査を実施する。このコンクールで入賞したばらで特に優れたものは、越後丘陵公園で引き続き栽培され、その姿、形、さらに香りで、来園者を楽しませることになる。

【注 2】

◎市民憲章運動推進全国大会

市民憲章運動推進第 54 回全国大会 佐倉大会は、今年の 10 月 18 日（金）から 20 日（日）

まで開催される予定。今回は、市民憲章制定 50 周年（2020 年）記念事業のイベントとして、「ふるさと佐倉」から始まる、新たなまちづくり、歴史・自然・文化を次の世代へをテーマに、全国の市民憲章担当自治体関係者が集う。

【注 3】

◎「佐倉 堀田邸ミステリーローズ」

堀田家第 11 代当主・堀田正恒伯爵は、大日本農会会頭、帝国海軍政務次官等の要職を



佐倉 堀田邸「ミステリーローズ」

歴任し、大正から昭和にかけて活躍した。海軍の仕事でヨーロッパを歴訪した際に、お土産で持ち帰った物の中に、バラがあったと言われる。佐倉市新町にある堀田家歴代当主とその家族が眠る堀田家の墓地には、各種の樹木も植栽され、佐倉市名木・古木・樹林・草地等にも選定されているが、その入口に、大きなモミジに、巨大なつるバラが覆いかぶさっている。このバラは、完全なクォーター咲き（花弁の中心が一点にならず 4 つぐらいに分かれているもの）で、香りは、さわやかなフルー

ツ香で、樹勢は強く、ほとんど病害虫には罹らない。現状では、残念ながら品種名は不明ということで、「佐倉 堀田邸ミステリーローズ」と名付けている。

◀◀ミステリーローズとは▶▶



世界バラ会連合ヘリテージローズ保存委員会委員長の御巫由紀さんによると、「ミステリーローズ」という言葉が生まれたのは、1979 年。

「ミステリーローズ」イギリスのバラの権威ピーター・ハークネス氏が、バミューダを訪れ、そこで収集・保存されている古いバラの一群を、「バミューダ・ミステリーローズ」と名付けたのが最初だということです。

その後、この言葉は、次第に意味が広がり、現在では、世界各地の「名前や由来が分からなくなってしまったけれど、その地域の気候に合って長く栽培されてきたバラ」を指す言葉として使われているそうです。同じように、「ファウンドローズ」という言葉が使われることもあり、名前が決まらないバラは、枝変わりか実生の可能性が高いのですが、その中から、園芸価値の高いバラが発見されることもあるということです。

【出典：「マイガーデン」（マルモ出版）85 号（2018 年早春号）】

現代バラのルーツ
シリーズ9

Rosa damascena

前原克彦佐倉ばら会会長による、現代バラのルーツ
についての連載 9 回目です。

ロサ・ダマスケナ

ブルガリアの「バラの谷」ではこのバラが栽培され、香油が抽出されて世界中に香料として出荷されています。古くよりこの香りはバラの代表として扱われ、現在はクラシック・ダマスクとモダン・ダマスクに分類され、ダマスクローズは香りのルーツと称されています。
佐倉草ぶえの丘バラ園には「香りのコーナー」がありますので、5月中旬ごろにはぜひ訪れて、その濃厚な甘い香りを楽しんでください。



ロサ・ダマスケナ

● 佐倉草ぶえの丘バラ園のご案内 ●

「佐倉草ぶえの丘バラ園」(佐倉市飯野 820)は、後世に残さなければならぬヘリテージローズ(原種とオールドローズ)の収集、保存をメインに、世界的にも例の少ないボランティアによって管理、運営されているバラ園で、平成 18 年(2006 年)4 月 29 日に開園しました。

敷地面積約 11,500 平方メートル、植栽品種は約 1,050 種、植栽本数は約 2,500 株、園内は、ミスターローズこと、鈴木省三コーナー、世界の原種コーナー、歴史コーナー、アジアの原種コーナー等、15 のコーナーに分けられており、博物館的な機能を持った植栽がなされています。また、昔の佐倉の風景をモチーフにし、さらに、来園された皆さんの憩いの場となるように設計されており、バラ園を散策しながら、長いバラの歴史に思いを馳せながら、ヘリテージローズの香りと優しさに触れていただけるバラ園です。また、バラと共に、多くの草花も植栽されており、宿根草を中心に、1 年草や球根を組み合わせて、バラとの景観を考慮しながら、白、ピンク、ブルー等淡い色の草花を配しています。園内をゆっくりと散策しながら、季節とともに移り変わるバラと草花との織りなす風景を楽しむことができます。



佐倉草ぶえの丘バラ園

「佐倉草ぶえの丘バラ園」は、世界的にも高く評価されており、平成 26 年(2014 年)には、アメリカのカリフォルニア州サン・マリノ市にある教育研究機関ハンチントン・ライブラリー、アートコレクションズ&ボタニックガーデンズにあるグレート ロザリアンズ オブ ザワールド プログラム(The Great Rosarians of the World Program)から殿堂入りバラ園の表彰を受け、平成 27 年(2015 年)には、世界バラ会連合から、優秀庭園賞を受賞しています。このダブル受賞は、アジアで唯一、「佐倉草ぶえの丘バラ園」だけです。

また、「佐倉草ぶえの丘バラ園資料室」には、鈴木家から寄贈された書籍、愛蔵品等、様々な資料を合わせて約 9,400 点が所蔵されています。資料室を利用する場合は、佐倉草ぶえの丘事務室までお申し込みください。

→佐倉草ぶえの丘バラ園を運営・管理するNPO 法人バラ文化研究所では、ボランティアを募集しています。活動は、バラの植栽、ガーデンの構造物づくり、写真撮影、草花の管理などです。体験日もありますので、気軽にお問い合わせください。バラ、自然、草花等の好きな仲間と一緒に、あなたも参加してみませんか。問い合わせ・NPO 法人バラ文化研究所(〒285-0003 千葉県佐倉市飯野 820)・電話/FAX:043-486-9356



会員のコーナー

佐倉ばら会事務局では、
会員の皆さまからの投稿を受け付けています。

バラに関する随想、旅行記、
ガーデンの紹介等、バラに関
するものでしたら、特に規定
はありません。多くの皆さま
の投稿をお待ちしています。

今回は、平成 30 年 6 月 28 日(木)
から 7 月 4 日(水)まで開かれた、
「第 18 回世界バラ会議デンマーク
コペンハーゲン大会 2018」に
参加された、会員松平誠子さ
んの感想を掲載させていただきます。

「第18回世界バラ会議デンマーク コペンハーゲン大会 2018」に参加して

2018 年 6 月、デンマークのコペンハーゲンは、晴天が続き暑さを感じ
る中、エアコンの無いホテルでの滞在は少々辛い体験でした。29 日に市
役所のロビーで開会式が催され、多くの国々から集った参加者が一堂に
会し、ワイン片手に会話がはずみました。午後には、Rosenborg(ロー
ゼンボーク)城に移り、香りのバラの展示と人気コンテストの投票が行われ、
各々が気に入りの香りのバラに投票しました。

2 日目以降は、各国代表による講演やグループに分かれてのバスタ
ーがあり、私は Valby Park(ヴァルビーパーク)で、広大な庭に咲くバラ
を見学や、アンデルセンの童話劇や子供達によるダンスやファッション
ショー等を楽しみました。また、王室の夏の宮殿である Frederiksberg(フ
レデリクスボーク)城の広大な庭に圧倒させられました。

コペンハーゲンの町並みや郊外に広がる農場の風景も美しく、人々の暮らしはゆったりと豊かに感じられ、日々の
生活を楽しんでいる様でした。また、ホテル近くを散歩中、街角の石畳の間から薄黄色のバラが見事に花を咲かせて
いるのを見て、とても幸せな気持ちになりました。

最終日には運河クルーズの後、ディナーを楽しみながら数々の表彰式があり、楽しかった 1 週間が終わりました。
(松平誠子)

《参考》

【世界バラ会議】世界バラ会連合が開催する 3 年に 1 度の世界会議。バラの講義や、庭園ツアー、優秀庭園賞の決定、栄誉の殿堂入りバ
ラの審査、決定等を行うとともに、世界各国からの参加者や、バラ愛好家同士との交流を深めています。

【世界バラ会連合】本部は、イギリスのロンドンにあり、現在約 40 か国が加盟しています。3 年に 1 度の世界会議のほかに、地域大会や、
ヘリテージローズ会議を実施し、加盟国間のバラ愛好家の親善や、情報交換、知識の共有、研究の促進、バラの分類、審査基準の標準化
等に取り組んでいます。



フレデリクスボーク城の広大な庭

佐倉ばら会企画事業から

佐倉ばら会 会員の庭園・ガーデンの見学 平成 30 年 4 月～11 月

佐倉ばら会の会員の庭園・ガーデンの見学として、平成 30 年も、それぞれ期間限定で、開放していただき
ました。ご協力をいただいた庭園は、次の通りです。

ご夫妻で丹精込めて育てられた数多くのバラが見事に咲き競い、5 月の中旬がピークの佐倉市六崎の湯浅
宗倫、サダ子氏の庭園(4 月 20 日～5 月末日)、地区の風景に溶け込んだ和洋折衷のバラのコラボレーシ
ョンが美しい現代バラを中心に、イングリッシュローズや、オールドローズも植栽されている佐倉市石川の
小出義雄、啓子氏の庭園(5 月 10 日～5 月末日)、そして、バラのほか、斜面に多くの種類の花々が植栽され、
憩いと安らぎを感じさせてくれる八千代市勝田台北の貝殻亭リゾートのガーデン(4 月 15 日～11 月末日)、
多くの種類のハーブとオールドローズとモダンローズを楽しめる、佐倉市木野子の日本サーナの佐倉ハーブ
園(5 月 7 日～11 月末日)の 4 か所を、佐倉ばら会としてご紹介し、会員の皆さんのほか、知り合いの皆
さんのご都合のつく日に、適宜見学していただくということで実施しました。

令和元年度も、皆さまのご協力をいただき、引き続き、実施する予定です。開放するガーデンや、詳しい
日程等につきましては、別途ご案内いたしますので、ご覧のうえ、見学をしていただきたいと思います。

平成 30 年 5 月 3 日(木・祝)に、佐倉草ぶえの丘で、
NPO 法人バラ文化研究所の主催で、白砂伸夫さんの講演会が
開催されました。白砂氏は、ハウステンボスのローズガーデン、
アカオハーブ&ローズガーデン、岐阜県の花フェスタ記念公
園の「世界のバラ園」など、今日本で話題になっているロー
ズガーデンをデザインしています。白砂氏は、『バラの魅力
を引き出すデザイン』をテーマ
に、「巨大なビルを作るのは
もう時代遅れで、これからは、
緑と花で、快適で美しいまち
づくりを、ネットワークさせ
ていくことが大切」と、自然
との調和したまちの創出の大
切さを訴えました。



佐倉草ぶえの丘バラ園観賞会 平成 30 年 5 月 19 日(土) サロントーク「私にもできる新しいバラを作るということ」 平成 30 年 7 月 28 日(土)

平成 30 年 5 月 19 日(土)に、
佐倉ばら会会長の前原克彦氏による、
佐倉草ぶえの丘バラ園の観賞
会が行われました。当日は、バラ
園の特色や、世界の原種のコー
ナー、アジアの原種のコーナー等、
各コーナーの詳しい説明があり、
参加した皆さんは、当バラ園の素
晴らしさについて、認識を新たに
していました。



佐倉草ぶえの丘バラ園観賞会

平成 30 年 7 月 28 日(土)に、佐倉草ぶえの丘研修室で開かれました。
講師は、鈴木省三氏に師事され NPO バラ文化研究所副理事長とし
て草ぶえの丘バラ園の運営にも携わり、「オールドローズ花図鑑」
(小学館)等、多くのバラに関する著書も執筆されている佐倉ばら
会の名誉会員でもある野村和子氏をお迎えしました。今回は、「私
にもできる新しいバラを作るということ」と題し、新しいバラを
作る交配の基本的な手順を説明され、自分で作るバラの楽しみや、
新しい品種を作出した具体的な実例を、スライド等を交えながら
数多く紹介、育種の基礎から始まり、現在では、様々なバラの系
統が生み出されている状況など、興味深いお話がありました。



サロントーク

日帰りバスタツアー 平成 30 年 5 月 25 日(金)

平成 30 年度の日帰りバスタツアーは、5 月 25 日(金)に、静岡県駿東郡長泉町
にある「クレマチスの丘」を訪れました。クレマチス
の丘は、北に富士山、南に駿河湾を望む文化と自然が
一体となったエリアにある絶景アートのスポット。3 つ
の美術館と文学館、さらに 4 つのレストランとカフェ、
ミュージアムショップ等が併設された「花・アート・食」
がコンセプトの複合文化施設です。長泉町は、全国の
クレマチス生産の約 6 割を占める日本一のクレマチス
の産地で、その関連もあり、「クレマチスガーデン」と



クレマチスの丘で

呼ばれるヴァンジ彫刻庭園美術館の中にある庭園で
は、クレマチスが約 250 種、2,000 株植栽されており、
年間を通じて美しい花々を楽しむことができます。
当会が訪れた時には、バラをはじめとした春の花が
美しく咲き誇っていました。昼食は、沼津リバーサ
イトホテルで、地元の食材に、世界のエッセンスを
散りばめたランチブッフェを楽しみました。参加
された皆さんは、春の 1 日を、会員同士の親睦を深
めながら、有意義に過ごされたようでした。



クレマチスの丘で

ナイトを囲んでバラとボジョレーを楽しむ集い 平成 30 年 10 月 25 日(木)

平成 30 年 10 月 25 日(木)に、「ナ
イトを囲んでバラとボジョレーを
楽しむ集い」が開かれました。ナイト
とは、佐倉ばら会会長の前原克彦氏
のこと。同氏は、2015 年(平成 27 年)
5 月 27 日から 6 月 4 日まで、フラン
スのリヨンで開催された、世界バラ
会連合第 17 回世界大会で、フランス
・ボジョレーの騎士団協議会から、バラ界の重鎮で、バラ文化普及の功労者として
の功績を高く評価され、コンパニオン・ドゥ・ボジョレーの騎士号を授与されて



参加者の集合写真

います。
当日は、午前中、秋バラの咲く佐倉草ぶえの丘バ
ラ園を前原氏の解説を聞きながら見学の後、午後は
会場を八千代市勝田台の貝殻亭に移し、美味しい食
事とボジョレーワインを楽しみながら、参加された
皆さん同士の親交を深めました。なお、懇親会では、
佐倉草ぶえの丘バラ園に咲くバラの人気投票の結果
発表や、コペンハーゲンで開かれた世界バラ会議に
参加した皆さんの感想発表、信風流尺八・江川信風
をさんによる尺八の演奏なども行われました。



挨拶をする前原会長

つるバラ誘引講習会/木バラの剪定講習会 平成 31 年 1 月 30 日(水) / 平成 31 年 2 月 6 日(水・雨天のため中止)



つるバラ誘引講習会

NPO 法人バラ文化研究所とのコラボレー
ションにより、平成 31 年 1 月 30 日(水)に、
つるバラの誘引講習会が、佐倉草ぶえの丘バ
ラ園で行われました。
バラの誘引や剪定は、新旧の枝を更新し、
全ての枝が太陽の光にあたり、風通しが良い
状態となるように樹形を整えます。
さらに、バラの健康状態を観察して、生育
不良や病害虫等があれば、適切に処理をし

す。こうすることにより、木が力を蓄え、春には一斉につぼみをつけて時期を同じ
くして花を咲かせます。
参加した皆さんには、剪定バサミを使い、春から初夏に咲くバラの位置や風景を
想像しながら、枝をポールやスクリーンに結びつけたり、また、実際にバラの枝を
剪定したりして、約 1 日かけた実習を通して、誘引や剪定の技術を学んでいただ
きました。
なお、2月6日(水)に予定していた講習会は、雨天のため、今回は中止となりました。

佐倉市との協働事業から

佐倉ばら会では、平成24年度から佐倉市との協働事業により、JR佐倉駅北口前の景観整備事業を担当しています。これは、佐倉市の観光のテーマでもある「花」を生かし、観光客へのおもてなしの心を表現するため、佐倉市の玄関口ともいえるJR佐倉駅北口前の景観の整備を行うもので、平成30年度も引き続き、通常の管理と併せ、刈り込み、草刈り、植物の植え替え等を、年5回(4月・7月・9月・11月・2月)行いました。

また、佐倉市との協働事業ではありませんが、志津コミュニティセンターのミニガーデンの草刈り、植栽等も同時期に実施しました。



志津コミュニティセンターのガーデン JR佐倉駅前ガーデン

バラの普及事業

佐倉ばら会では、バラの普及事業として、バラ花壇の整備について、自ら維持管理をしていただける団体等に対して、花壇造りの助成を行っていく計画です。詳しくは、佐倉ばら会事務局までお問い合わせください。

また、現在、佐倉ばら会では、市内の小・中学校の花壇のバラ剪定作業等を実施していますので、会員の皆さんのお近くの学校の剪定作業に、ぜひ参加され、会員同士の連携を深めることと併せて、バラの普及事業にも積極的にご協力いただきたいと思います。なお、現在、佐倉ばら会として、バラの剪定作業等を実施している学校は、以下のとおりですので、会員の皆さんのご参加を、よろしくお願いいたします。

【佐倉地区】・佐倉小・内郷小・佐倉東小・白銀小・佐倉東中
【白井、志津、千代田地区】

・白井小・千代田小・染井野小・下志津小・西志津小・小竹小・青菅小・白井南中



剪定後の佐倉東小のバラ園 剪定後の佐倉小のバラ園

＝染井野小学校のバラ花壇を整備＝

佐倉ばら会では、平成30年11月7日(水)に、千代田・染井野まちづくり協議会、染井野小学校、佐倉市教育委員会等の協力をいただき、染井野小学校のバラ花壇の整備事業を実施しました。これは当初の整備から年月が経過したことで、改めて土壌等の改良を行うことを目的に行ったもので、当日は、従前の花壇を重機で掘り起こし、疲弊した土を処分し、新たにトラックで土と肥料を投入し、バラの苗と、花苗の植え込みを行う、本格的な整備を行いました。佐倉ばら会では、この花壇に美しい花が咲き、小学生のみなさんの豊かな心の醸成に繋がっていくことを願っています。当日、ご協力いただいた皆様には改めて感謝申し上げます。



整備されたバラ花壇 バラ苗の植え込み

INFORMATION① 佐倉ばら会の事業にご参加ください!

佐倉ばら会では、令和元年(2019年)度も、多彩な事業を計画しています。現在計画中の主な事業は、下表のとおりです。詳しくは、正式決定後に、会員の皆様には、個別にご案内を申し上げますので、多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

令和元年度 主な事業予定

【協力事業】	【企画事業】	【共同事業等】
<ul style="list-style-type: none"> ●NPOバラ文化研究所主催事業への協力 ●つるバラ誘引・木バラ剪定講習会への参加(佐倉ばら会の講習会/企画事業) ●オールドローズとつるばらのクラブ全国大会記念講演会への参加 5月6日(月・休) ●新品種のバラについてのPR等。 	<ul style="list-style-type: none"> ●バラの普及活動のための事業。 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の花壇づくりの助成と維持管理。 ・今後の実施可能な場所及び協力団体等の検討。 ・佐倉堀田邸ミステリーローズの普及活動。 ●佐倉ばら会会員の庭園の観賞会(オープンガーデン)の実施 オープンガーデンについては、小出邸、湯浅邸、羽根井邸、佐藤邸、貝殻亭、日本サーナハーブ園を予定。詳細については、会員へ案内状を送付。 ●日帰りバスツアー 5月14日(火)・神代植物公園、皇居東御苑、東京タワー等を予定。 ●野村和子氏によるサロントーク(アイ스티ー、クッキー付き) 講義内容は未定 ■日時 7月27日(土) 午後2時～4時 ■場所 佐倉草ぶえの丘 資料室 ●つるバラ誘引・木バラ剪定講習会 令和2年(2020年)1月中旬に、つるバラの誘引を、2月中旬に、木バラの剪定を予定(NPOバラ文化研究所主催の講習会に参加)。 ●ナイトを囲んでバラとボージョレを楽しむ集い 10月24日(木) 予定。会員以外の参加も可。 午前→佐倉草ぶえの丘バラ園の観賞。午後→食事とワインでの歓談 	<ul style="list-style-type: none"> ●JR佐倉駅北口前景観整備事業(佐倉市との協働事業)。 植栽及び手入れ(4月・7月・11月・2月)。7月下旬～9月上旬 手入れ(草刈り、水やりを、佐倉ばら会会員、佐倉市(産業振興課)、NPOバラ文化研究所の協力を得て、重点的に実施) ●志津コミュニティセンター花壇の維持管理。 佐倉ばら会会員、NPOバラ文化研究所の協力で、植栽及び手入れ(4月・7月・11月・2月)を実施。 日常の水やり等は志津コミュニティセンターで対応。



JR佐倉駅北口前景観整備事業

以上の事業については、予定ということで、今後、変更になることもありますので、ご了承ください。皆さんも何か事業のアイデア、ご意見等がございましたら、事務局までお知らせいただければ幸いです。

INFORMATION② 佐倉ばら会へのお誘い

佐倉ばら会の活動に、皆さまのご支援、ご協力を、お願いいたします。

佐倉ばら会(Sakura Rose Society)は、バラやガーデニングの愛好家である会員相互の親睦を図るとともに、バラ文化の継承及び発展に寄与することを目的に、平成22年(2010年)3月に設立されました。現在、会員を募集中です。正会員の年会費は3,000円です。詳細については、佐倉ばら会の事務局まで、お気軽にお問い合わせください。

■佐倉ばら会事務局■

〒285-0858 千葉県佐倉市ユーカリが丘2-1-8 佐倉ユーカリが丘郵便局留
電話:080-5966-1187 FAX:043-487-1539

